



霰粒腫 さんりゅうしゅ

瞼にある脂腺に炎症が生じて腫れてしこりができる状態です。しこりは、グジュグジュした内容物が貯留していたり、それを包む外壁が厚くなっている時に目立ちます。急性期や細菌感染を合併しているときは疼痛や腫れが強くなります。

急性期を過ぎた後もしこりがなかなか治らなくて困ることがあります。**点眼を継続していてもなかなか良くならないときは**切開した方が早いかもしれません。

手術の手順

- ① 術眼に点眼麻酔
- ② 眼周囲の消毒
- ③ 病変部皮下に局所麻酔
- ④ 器具で瞼をはさむ
- ⑤ 瞼を裏返しにして、メスで縦に粘膜を切開
- ⑥ 創部から内容物を除去
- ⑦ 器具を外し指で触れて取り残しを確認
- ⑧ 冷却しながら圧迫止血
- ⑨ 抗菌剤眼軟膏を転入し眼帯をして終了

10分程度の時間で終わります

手術後の経過

麻酔は1-2時間すると切れてきます。麻酔が切れた後に痛むことは殆どありません。しかし、多少ゴロゴロする感じはあります。術後は点眼を継続してもらいますが、1週間後を目安に再診していただきます。

手術ですぐにしこりが小さくなるわけではなりませんが、腫れや炎症が落ち着いてくると徐々に小さくなっていきます。

手術費用

手術代としては7000円に診察代や薬代がかかります。

ですので**3割負担の方であれば窓口負担が3500-4000円程度**となります。

痛みの管理

切開と聞くと痛そうですが、最初の麻酔のところできっかりと局所麻酔を効かせて行いますので施術中は痛みは出にくいと思います。仮に痛みがあれば、麻酔を追加してしっかりと無痛下でできるようにします。